



例年に比べかなり開花が遅れたため、やきもきしながら待ち焦がれた桜も、いつしか過ぎ葉桜の季節となりました。桜は、満開の華やかさ、そして

散り際のはかなさにも風情があり、春を代表するにふさわしい花ですね。皆さんもお花見を楽しまれたことと思います。

さて、春4月は始まりの時。



入学や就職、あるいは転勤などで環境が変わり、慣れるまで心配なこともあるかもしれません。

でも大丈夫！ 新たな発見や素敵な出会いもきっとあるはず。

まずは健康に留意され、充実した日々をお過ごしください。

一雨ごとに暖くなる時季ですが、肌寒さをおぼえることもありますので、くれぐれもご注意ください。

快適な生活をするために (17)

前回に引き続き、皆さんに長く安全に過ごしていただくための住まいを長持ちさせるメンテナンスやチェックポイントなどをお伝えしたいと思います。

今回は、日常使用する各種洗剤についてのお話です。

洗剤の種類



●酸性

トイレ用洗剤（酸性タイプ）が代表的です。塩酸が主成分で、界面活性剤も調和されています。含まれる塩酸が、たんぱく質や有機物を分解する性質を利用したもので、トイレのガンコな汚れを分解・洗浄します。

●中性

トイレ用洗剤（中性タイプ）は、浄化槽への影響がなく、給水管や床の手入れにも使えます。

●弱酸性

浴室用洗剤がこれに当たります。クエン酸やリンゴ酸などを配合しているもので、普通洗剤では落ちにくい石鹸かすや脂肪分等を分解して落とします。

●弱アルカリ性

窓ガラス、排水パイプ用クリーナー、浸けおきタイプの換気扇用洗浄剤やガスレンジ用洗剤（弱アルカリ性タイプ）などの一般住居用洗剤で、油污れなど広範囲な汚れを落とします。

●アルカリ性

次亜塩素酸ナトリウムを主成分にしています。換気扇用・ガスレンジ用洗剤（アルカリ性タイプ）、台所用塩素系漂白剤、カビ取り剤などがこれに該当します。

同時に使用すると、非常に危険な場合もありますのでご注意ください！



これまでいろいろお伝えしてきましたが、今回が最終です。少しでもお役に立てれば幸いです。

「十三参り」

十三参りは、生まれ年の干支（えと）が再び巡ってきたことを祝う行事です。

その由来としては、次のような説があります。

- 干支が一周する年齢まで成長できたお祝い
- 厄年の厄払い
- 男子の成人の儀（元服）を行う
- 13番目の仏である虚空蔵菩薩に参る

現在では、4月13日頃に「虚空蔵菩薩にお参りすることで、子供に知恵を授かるため」というのが一般的です。七五三が終り、成人式にはまだ間があり、子供とも大人ともつかない時期に、知恵を授かるようにとお参りするのが十三参りです。

京都で始まった行事ですが、今では全国的に広がっているようです。

服装は自由ですので、虚空蔵菩薩を本尊とするお寺や、氏神様を祀る神社にお参りしましょう。



そして十三参りが済んだら、1歩大人に近づいた子供を祝福してあげましょう。

強くなりたい



皆さん、相撲は好きですか？

私は、あまり観たことが無いのですが、父が好きでTV中継を楽しみにしていたことを思い出します。

最近では、海外の方たちの間でも日本の国技として根強い人気があるようですね。

さて今回は、相撲に関する記事を見つけましたので紹介させていただきます。

ある相撲指導者のお話です。

半年ほど前に、「強くなりたい」と、自分から入会してきた男の子。

はっきり言って、見たところ、身体もひ弱だし、運動神経も無さそう。

でもこの子は、ここで書くのも、少々憚られるかもしれませんが、とても切ない事情を抱えている子供なんです。

聞いた話によると、父親から虐待を受けていた母親と一緒に実家へ逃げてきたとか。母親が父親から暴力を振るわれ、泣かされる姿を何度も見てきたそうです。

それで、母親を守れるくらいに強くなりたいと自分で相撲道場を見つけてやってきたのです。

こんな子供が本当にいるとは・・・。

家庭環境の話などを聞いていて、胸が痛くなりました。



稽古は驚くほど真剣に取り組みます。

一度でも倒されると、「もういっちょお願いします！」と立ち上がる。

額から血が流れても、かまわず必死にぶつかる。申し合いの時も、積極的に前に出て取り組む。

こちらが見かねて「少し休め！」と言っても、「まだまだ！」と言って稽古を続けるんです。あまりの辛さに泣きそうになるのを、奥歯を噛み締めて我慢している姿を見ると、

「絶対に、この子を強くさせてあげたい」と、思うようになります。

ただ体格があまり良くないと、ちょっと気が弱いため、まだまだ勝てるレベルには達していません。しかし必死に稽古に取り組み頑張っている姿は、周りの子供たちにも少しずつ影響を与え始めています。

これだけでなく、彼は家でも努力をしているようで、毎日、四股腰割りを100回以上するそう。努力のおかげで、股割りが段々できるようになってきました。

しかも、家では母親のために皿洗いを手伝ったり、肩を揉んであげたりもするそうです。

まさかこんな子が現代にいるとは・・・。

この子の成長がとても楽しみです。



頑張って！ 私も応援しています。

「編集後記」

春の光がまぶしい今日この頃、如何お過ごしでしょうか？桜が散ってしまった後は、明るくやさしい色の花が次から次へと咲き、こころが和みますね。

又この時期は、真新しいランドセルを重そうに、でも少し得意気に背負った新1年生の可愛らしい姿を見かけます。多くのことを学び、健やかに成長することを陰ながら見守りたいと思います。お友達をたくさん作ってね。

当社では、新築に限らず増改築やリフォーム等のご用命を承っています。お困りごとを含め、どんなことでもお気軽にお声掛けください。ご連絡お待ちしております。



今月号もお読みいただき有難うございました。

「やすらぎ通信」をメールでご覧いただけます。

ご希望の方は、アドレスをお知らせください。

編集責任者 渡辺 田鶴子